

次のベストセラーを探せ!

著者
インタビュー

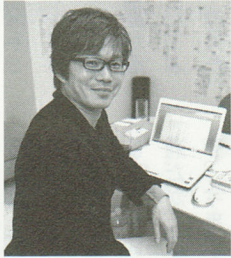
発掘隊が行く!

✓ 発掘隊が追跡する対象

- 条件1 ベストセラーといわれる5万部を超えた本
- 条件2 5万部に達する、もしくは超える勢いがある本
- 条件3 発掘隊の第六感にピンときた本

発掘隊メンバー：三度のメシより本が好きな「宝島」書評ページ担当新人編集者と某小説大賞の陰の選考委員を務める編集者

異なる4つの物語からなる、自己啓発ファンタジー。「夢」「幸福」「人間関係」「命」といった、生きる上で大切なことを学ぶことができる。170万部を超えた大ベストセラー『夢をかなえるゾウ』と同様、ユーモアもふんだんで、70カット近いイラストによって気軽に読むことができる。



水野敬也

1976年生まれ。慶応義塾大学経済学部卒。2003年7月、処女作『ウケる技術』(共著)を上梓。30万部のベストセラーに。笑いと自己啓発を組み合わせた『夢をかなえるゾウ』は170万部を超え、現在も版を重ねる。



「四つ話のクローバー」
水野敬也 著 文響社 1500円

夢をかなえるゾウ
著者の最新刊!

夢、幸福、人間関係、命、 人生を豊かにするための4つの話

自己啓発本を愛読してきたからこそその発想

「『四つ話のクローバー』は短編小説集であると同時に、自己啓発本にもなっているという点でユニークですね。

「ありがとうございます。4つの小説には夢、幸福、人間関係、命といった異なるテーマが設定してあって、それぞれの学びが得られるように書いたつもりです。

『夢をかなえるゾウ』と同様、ユーモア精神も忘れずに取り入れましたが、今回はさらにイラストをたくさん織りこむことで読みやすさをアップさせました」

水野さんが自己啓発というジャンルにこだわるのはなぜですか?

「それは、僕自身が自己啓発本の愛読者だからです。女の子にモテないことを気に病んでいたころは、それこそたくさん恋愛マニュアル本を読みましてし、セ

ックスに興味を持ったころは『ハウ・トゥ・セックス』などの類書を読み漁りました。ところが、そういう本を読むのは、気持ち悪い行為だと解釈されてしまうのが今の世の中ですよね。実際、当時の僕の部屋の本棚は2層式になっていて、恋愛マニュアル本は表からは見えないところに隠されていました。ですから、自分が自己啓発本を書くときは、ココソコと隠さなくてもすむような本にしようと心がけたんです」

持っていて恥ずかしくない本を作りたい

確かに、水野さんの本はどれも持っていて恥ずかしくない本ですね。

「『夢をかなえるゾウ』を書いて何よりうれしかったのは、『an・an』のカバンチェックのコーナーで僕の本が上位になったときです。おしゃれな女性たちが、化粧品やiPodと同

じように僕の本を扱ってくれたんです。本の部数が伸びていったときもうれしかったですが、それ以上の喜びでした」

ただ、手軽で読みやすくなっても、マニュアル本そのものを拒否する人もいますよね?

「確かにそうですね。『女子にモテない』という悩みを持ったとき、恋愛本を研究する僕のような人間は少数派で、アダルトDVDや二次元の萌えキャラを求める人のほうがずっと多いかもしれません。でも僕は、悩みに目をつむるのではなく、多くの人にそれを克服する努力をして欲しいと思っています。それは決して恥ずかしい行為ではないし、むしろ前向きでカッコいい生き方なんだと訴えていきたい。これまで僕が、多くの本に助けられてきたように、僕の本が読者のみなさんの助けになることを願っていますよ」